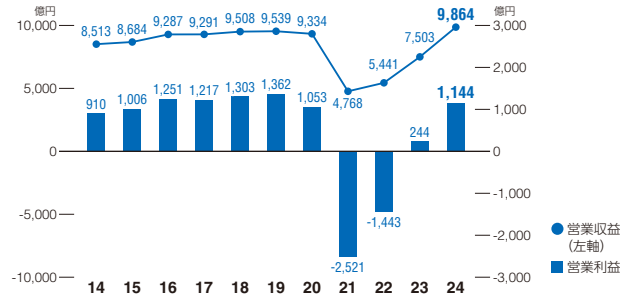


セグメント別業績

各年3月期(3月31日に終了した1年間)

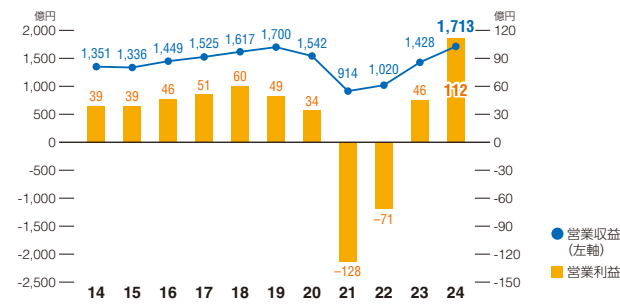
モビリティ業



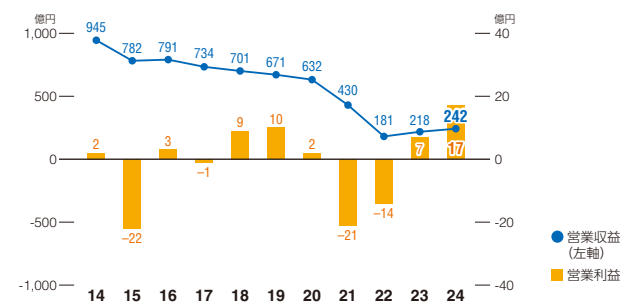
(注)2023年3月期までは「運輸業」の数値を記載しております。

流通業

物販・飲食業

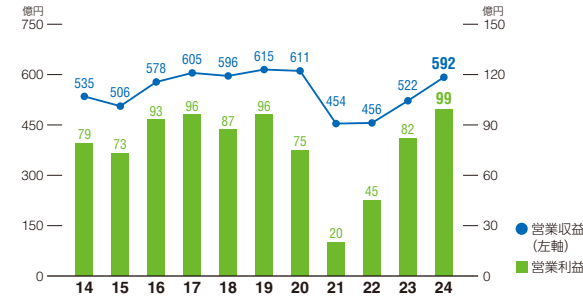


百貨店業

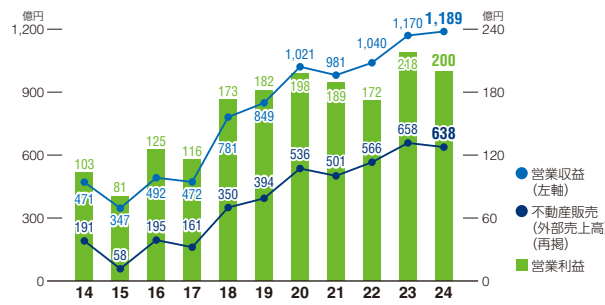


不動産業

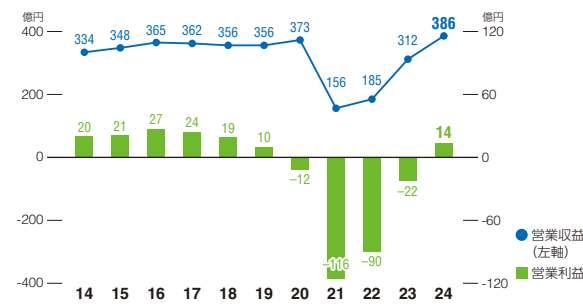
ショッピングセンター運営業



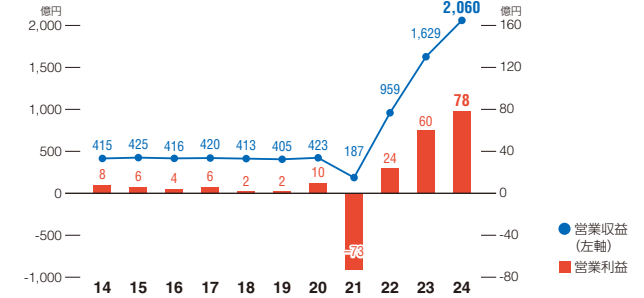
不動産賃貸・販売業



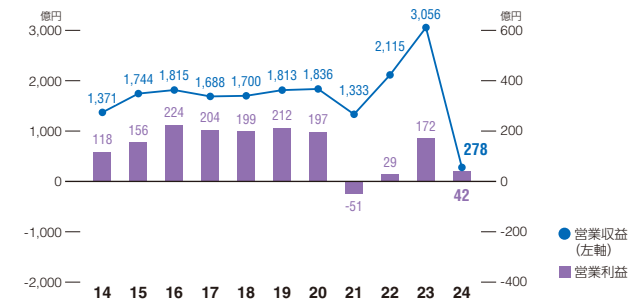
ホテル業



旅行・地域ソリューション業



その他



(注)営業収益は、外部顧客に対する売上高(外部売上高)を示しており、各セグメントの内訳は、主な子会社の外部売上高の合計値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

営業利益の各セグメントの内訳は、主な子会社の営業利益の単純合算値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

2022年3月期より「収益認識に関する会計基準(企業会計基準第29号2020年3月31日)」等を適用しております。

2024年3月期より以下の通りセグメント区分の変更を実施しております。

- ①「運輸業」と「その他」(工事業等)を合わせて「モビリティ業」に変更
- ②「流通業」に区分されていたJR西日本山陰開発(株)を「不動産業」に編入
- ③「その他」に区分されていたホテル業を「不動産業」に編入
- ④「その他」に区分されていた旅行業を「旅行・地域ソリューション業」としてセグメント化